

ボイスコントロール操作の基本

決まった言葉（ボイスワード）を発声して、ナビ本体を操作することができます。
使用できるボイスワードは22ページのボイスワード一覧表をごらんください。
登録ポイントにはお好みのボイスワードを登録できます。（16ページ）

ボイスワードで入力された操作を終えると、ボイスコントロールは自動で解除されます。
（スクロール（18ページ）した後と、地図を表示（12ページ）した後の「行き先設定」ポイント登録は、続けてボイスコントロールで操作できます。）

・この説明書では、**白いふきだし** ユーザーの声を、**灰色のふきだし** ナビ本体の声をで説明しています。

・ボイスワードを入力するには

私が画面にいないときは、ボイスワードは入力できません。
発声/取消 を押してください。

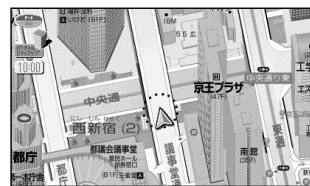


・ボイスコントロールを中止するには
現在地 を押してください。（現在地画面に切り替わります）

お知らせ

- 1 ルートが設定されていない状態で、
(1) ナビ本体を起動させた後、最初に「発声/取消」を押したとき
(2) ルート案内が終わった後、最初に「発声/取消」を押したときの話しかたです。
 - 2 上記以外の場合に「発声/取消」を押したときの話しかたです。
- （1、2のどちらの場合も、全く同じようにボイスワードを入力できます。）
このあとのページでは、ナビ本体は「ご用は何ですか？」と話すものとして説明します。
この説明書では、「ボイスコントロール」（この章のタイトルなど）と「音声認識」（20ページの設定画面中など）という2つの言葉を使っていますが、どちらの意味も同じです。

現在地画面または地図モード画面で、



発声/取消 を押す



ナビ本体が話しかける

どちらまでですか？
1 「ピッ」
または
ご用は何ですか？
2 「ピッ」

2画面



「ピッ」という音の後でボイスワードを発声する



ナビ本体が返事をする

2画面に切り替えます



操作が完了するとボイスコントロールは解除される

ボイスコントロールを正確に行うために

- 1 マイクを適切な向きと距離で取りつける
発声する人から20～40cmの位置に、口元に向けてマイクを取りつけてください。
- 2 車の窓を閉める
周囲の雑音によって間違えて認識されることがあります。窓は必ず閉めてください。
- 3 ラジオ、カーステレオの音量を下げる
ラジオやカーステレオの音で間違えて認識されることがあります。音量は十分に下げてください。
- 4 同乗者に会話をひかえてもらう
同乗者の声で間違えて認識されることがあります。ボイスワードを入力する人のみが発声してください。

音声での案内（音声ガイド）の設定について

音声ガイドの答えかたを2通りに設定できます。設定によりナビ本体の案内方法が変わります。（20ページ）

この取扱説明書は「詳細」に設定されている状態で説明しています。

ボイスワードを入力するときご注意ください

「ピッ」音の後、早めに発声してください。（発声がないとボイスコントロールは解除されます。）

以下のような場合、ボイスワード入力を受け付けません。

- ・発声が遅い
- ・発声が遅い（小さい）
- ・無音
- ・発声単語の間隔が長い
- ・発声が不明確
- ・「ピッ」音の前に発声した

発音が似ている単語を入力すると、間違えて認識されることがあります。

（例：滋賀県と千葉県、2画面と右画面など）

以下のときにも、ボイスコントロールが解除されます。

- ・入力ミスが3回以上あったとき
- ・「メニュー」「モード」ボタンを押したとき
- ・「ご用は何ですか？（どちらまでですか？）」と話しているときに「発声/取消」を押したとき
- ・VICSで緊急メッセージを受信したとき
- ・ボイスワード入力で地図を表示した後、何も言わなかった（またはリモコンを操作した）とき
- ・ACCスイッチをOFFにしたとき
- ・ディスクを取り出したとき

ボイスコントロールを起動中、リストから選択するなどのリモコン操作が必要な場合があります。（8、12ページ）